

合格体験記

静岡大学 人文社会学部 言語文化学科合格

稲吉 美春 (46 回生)

幸田町立南部中学校出身

私が受験を通して大事だと思ったことは3つあります。

1つ目は、志望校を早めに決めることです。行きたい大学の共通テストや二次試験の配点を知ることで、自分が点数を取らないといけない科目が分かり、勉強のモチベーションが上がると思います。

2つ目は、毎日のルーティーンを決めてそれに沿って生活することです。例えば私は、学校が終わったらすぐに図書館に行き、20時まで勉強をし、家に帰って22時半から0時まで勉強をするという習慣を続けていました。それは人によって変わってくるものだと思うので、ぜひ自分で考えてみてください。

3つ目は、定期テストにしっかりと取り組むことです。特に数学は積み重ねが大事だと思うので、期間内に範囲の内容をしっかりと理解することが必要だと思います。私は、それをしたことによって、3年次、数学にかける時間を省くことができました。

最後に、私がおすすめる勉強法を紹介します。それは、夜に暗記科目を勉強することです。暗記は書くよりも読みながら覚えることをおすすめます。さらに1時間勉強したら、1曲好きな音楽を聴くというルーティーンをつくって勉強すると集中力が切れることがなくなるのでおすすめます。

やる気が出ない日もきっとあると思います。そんなときは、アニメや動画を見たりして休んでも大丈夫です。自分に甘くなることも必要です。

自分を支えて応援してくれる先生、友達、家族に感謝しながら、謙虚に自分の行きたい大学を目指して頑張ってください。応援しています。